

こんにちは。オーストラリアのサンシャインコーストで留学を初めて1か月半がたちました。私が滞在しているマレニーでは雨が降ったりやんだり、時にはすごく強い日差しに照らされたりします。ここでは多くの家庭が自宅の庭で家庭菜園をしたり牛やヤギ、ニワトリなどの動物を飼育したりしています。私のホストファミリーの食卓にも家庭菜園でとれた新鮮な食材が使われた料理が出ることも多いので、想定していたよりもご飯がかなりおいしいです。また、建築士のホストファザーが建てたピザ窯がバルコニーにあるのでそこで自分たちで作ったピザを焼くこともあります。



学校生活でもさまざまな文化の違いを目の当たりにしています。まず、私の通っている学校は留学生が頻繁に出たり入ったりする学校なので、ほとんどの生徒は私を含め留学生に興味がありません。また、日本と違って自己紹介のタイミングなどもなくクラスも毎授業メンバーが変わるため、何事も自分から行動する力がとても大切になってきます。授業は70分で4コマあり、15時ごろ終わって、放課後は部活動などがいないため生徒はまっさきに家に帰ります。私は白鷗では部活三昧だったため部活が恋しくなることが多いです。授業は日本と比べて長いので疲れますが、早く切り上げて最後の10分はゲームをしたり自由時間になったりすることも多く、文化の違いを感じます。

マレニーは郊外なため公共交通機関が豊富ではなく、近くのスーパーも歩いていける距離になかったり、友達と遊ぶ場所も行くのに片道40～60分かかったりするため、東京という便利な街にいたことを痛感する日々です。しかし、ここは東京とは比べものにならないほど自然が豊富なため、少し散歩をするだけでも初めて見る花や動物などを発見できます。

まだまだ全然英語は聞き取れないし、自分の言いたいことも言えずもどかしい思いをすることは多いです。気の許せる日本の友達も家族も身近にはいないため疲れがたまることもあります。でも、新しい環境で悩みがないはずはないのであまりネガティブになりすぎないようにしたいです。常にチャレンジする姿勢を持ち、貴重なオーストラリアの留学期間を大切に、そしてなにより楽しみながら過ごしていきたいです！！



白鷗高校17期生 次世代リーダー育成道場13期生 H.K